

新着本案内12月号 その2

愛知みずほ大学瑞穂高等学校
瀬木学園図書館

「これから泳ぎにいきませんか：穂村弘の書評集」



穂村弘著 (019.9/ホ)

歌人でもある著者が、小説、漫画、エッセイ、歌集などから厳選した本をたっぷりと、紹介してくれます。冬休みに何を読むか迷っている人は、この本を参考にするのもいいですよ。

「世界の特別な1日：未来に残したい100の報道写真」



マルゲリータ・ジャコーザ著 (209.6/ジ)

「崩れ落ちる兵士」「勝利のキス」「ベトナムの少女」など、誰もが知る有名な報道写真や、「エベレスト初登頂」「フランシスコ教皇就任」「シリア難民」など歴史的な出来事をとらえた数々の写真。その日に何が起きたのか。写真家が本当に見ていたものが、わかりやすく解説されています。

「なごやじまん」大竹敏之著 (291.55/オ)



観光名所がない、自分の町に自信がない、などなど、たいへんな言われようの名古屋。しかし、住んでいる人々にとっては「ミヤコ」。地元民ならではの目線で、日本全国に、世界中に誇るべき“なごやじまん”の数々があぶり出された1冊です。カバーは松坂屋の包装紙でお馴染み「カトリア」です。

「ココロとカラダに効くハーブ便利帳」



真木文絵著 (499.87/マ)

知っているようで知らないハーブの効能と、効果的な使い方や食べ方、楽しみ方など、様々な疑問にわかりやすく答えてくれる便利帳です。皆さんの心とカラダを整えてくれます。使える・使いたいハーブが、見つかるかもしれません。

「世界で一番おもしろい漢独」馬場雄二著(807.9/バ)



漢字遊びの本です。わかりやすく言えば、「数独」の漢字版です。漢検の各級レベル、小学校の学習漢字に対応しているので、家族でも楽しむことができます。「将来ボケたくない!」という人におススメだそうです。

「寝坊して雨戸開ければ人だかり」



全国有料老人ホーム協会編 (911.46/ゼ/7)

シルバー川柳 第7弾! シルバー川柳とは、全国有料老人ホーム協会が主催し、2001年から毎年行われている川柳作品の公募の名称です。応募作品の中から傑作が選ばれて、書籍化されました。老いがユーモアたっぷりに表現されています。笑っていただけるのも今のうち?

★映画化された作品を紹介します★

「嘘八百」今井雅子著 (913.6/イ)



千利休を生んだ茶の湯の聖地、大阪・堺。空振り続きの古物商と、落ちぶれた陶芸家が出会う。大御所鑑定士に一杯食わされた2人は、仕返しのため「幻の利休の茶器」を仕立て上げ一攫千金を狙うが、家族や仲間、文化庁までも巻き込む大騒動に発展!

「ラストレシピ：麒麟の舌の記憶」田中経一著 (913.6/タ)



第二次世界大戦中に天才料理人が完成させた究極の料理を蘇らせてほしいと依頼された、“最期の料理請負人”の佐々木。彼はそれを再現する過程で、そのレシピが恐ろしい陰謀をはらんでいたことに気づく。歴史をも揺るがす計画が動いていたのだ。美食に導かれ70年越しの謎に迫る、感動の傑作ミステリー。

「響け!ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部、波乱の第二楽章」



武田綾乃著 (913.6/タ)

一年生部員たちもようやく部活に慣れ、コンクールに向けた練習もいよいよ本格的になってきた北宇治高校吹奏楽部。しかし麗奈は…。

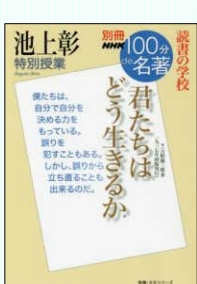
「オリエント急行殺人事件」アガサ・クリスティ著 (933.7/ク)



欧州を横断する豪華寝台列車、オリエント急行。雪で立往生した車内で、アメリカ人の老富豪が何者かに刺殺された。容疑者は、目的地以外一切の共通点を持たない乗客たち。偶然乗り合わせた「世界一の名探偵」、エルキュール・ポアロは事件の解決に乗り出すが、乗客たちには強固なアリバイがあり…。

『君たちはどう生きるか』特集

「池上彰特別授業『君たちはどう生きるか』」



池上彰著 (159.5/イ)

なぜ、戦争はなくなるのか? 人間にとって、本当に大切なことって何だろう? 豊かさとは、友だちとは、歴史とは、真の英雄とは。第二次世界大戦前の名作『君たちはどう生きるか』を、池上彰さんがわかりやすく解説してくれます。よい本との出会いは、人生の宝物です。



「君たちはどう生きるか」
吉野源三郎原作
羽賀翔一漫画
(159.5/ヨ)

漫画版です。原作はコペル君の成長が主題ですが、漫画ではおじさんも一緒に成長する要素が加えられています。

17年前に出版された「ジュニア版吉野源三郎全集1」です。原文を尊重して編集されていますが、時代背景なども味わってほしいです。



「君たちはどう生きるか」
吉野源三郎著
(159.5/ヨ)